

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、一部地元紙が「政府の財政再建と格下げ回避の取り組みを率いてきた Levy 財務相が1月までに辞任する」と報じた影響で、一時3.82台半ばまでレアル売りが進行するなど、終始レアル安で推移した。Levy氏は自身の辞任観測を繰り返し否定してきたものの、「ルセフ大統領が今後数ヶ月以内、おそらく2016年初めには同氏を交代させることを検討している」との論調が目立ち始めている。2度に亘る財政目標の下方修正は、ブラジルに対する投資家の不信を煽っており、1930年代以降で最長となった景気後退(リセッション)をもたらしている。Levy氏は拡大する赤字に対応するため、金融取引暫定納付金(CPMF)の復活を中心に財政緊縮策推進に奔走しているが、議会の強い反発に遭うなど、財政再建への取り組みは難航。政治危機が引き続きレアル相場の重石になることが予想される。

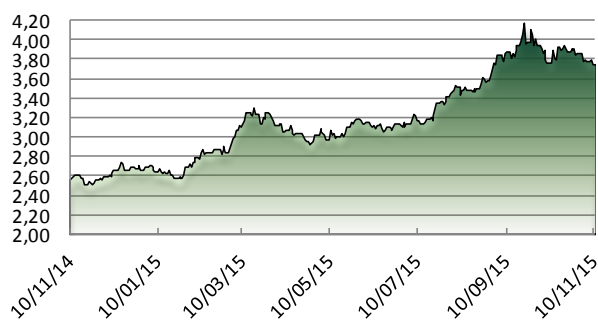
資源大手ValeとBHPビリトンが共同経営する鉱山会社Samarcoで先週発生したダム決壊事故を受け、Vale株は前日比1.3%安を記録し8月以来の安値を付けている。決壊の原因調査には最低90日を要するとの一部見通しがある他、企業側の損失計算にも長時間が必要になる模様。また、Valeは、「今回の決壊事故により、近くにある2つの鉱山の鉄鉱石生産は減少する」との見通しを示している。

マーケットデータ

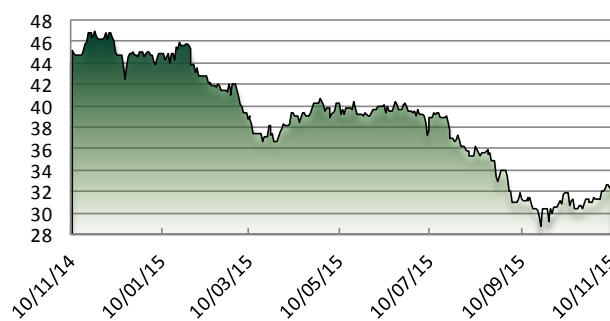
Indicator		Unit	11月9日	11月10日	前日比	10月9日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,7993	3,7478	-0,0515	3,7633	-0,0155
	対円	JPY	32,42	32,85	+0,43	31,97	+0,88
	対ユーロ	BRL	4,0879	4,0130	-0,0749	4,2723	-0,2593
円	対ドル	JPY	123,18	123,15	-0,0300	120,27	+2,8800
	対ユーロ	JPY	132,43	132,08	-0,35	136,61	-4,53
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	46.195	46.207	+12	49.338	-3.131
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	422,5	414,5	-8,0	410,8	+3,7
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	15,66	15,58	-0,08	15,65	-0,07
DI Future Jan17 (金利先物)		%	15,45	15,52	+0,07	15,56	-0,04
3 Months US Dollar Libor		%	0,356	0,356	+0,000	0,321	+0,035
CRB Index (国際商品指数)		Index	189,2	189,4	+0,2	202,7	-13,3

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。